

1

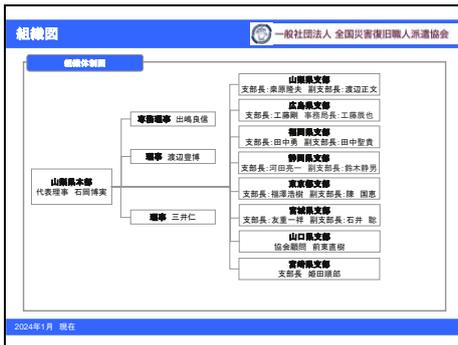


能登半島地震・20日間・47棟の活動報告を、長崎知事に報告申し上げます。

この度、参加者83名。延べ310名の職人が、ケガも事故もなく無事戻って参りました。長崎知事はじめ細田防災局長・防災局の皆様方のご支援に心より感謝申し上げます。

思い起こせば、元旦のくつろぎ時間の災害報道に、言葉を失いました。早速1月2日に長崎知事と打合せさせて頂き、出動態勢をとっていましたが、写真のように道路は寸断され、家屋は道路をふさいでいる状態で、受け入れ態勢はままならず、出勤は2月に連れ込みました。

2



参加メンバーは、表にもありますように山梨県が中心となり、本部メンバーと乗原支部長率いるメンバー18名が中心となり、各都県のメンバーの指導的役割をはたしてくれました。

3



2月28日

今回は参加数が多いため、本格的な活動の前に山梨県庁職員及び、能登町担当課長はじめ当協会と打ち合わせを、乗原支部長と共におこなって、テント・トイレ・資材・車両等の設置許可を頂きました。

4



2月7日

防災局長・他 皆様の激励を賜り、出発式を終え、能登町へと向かい無事夕方到着。寝食をすることが出来ました。寒かったです。

5



第1陣は(2月7日～10日まで活動し 山梨県・東京都支部 16名が参加。

この右のシートは、山梨県が備蓄している災害用シートです、非常に作業の安全性を保つ ことができました。

提供して頂きましたことに、感謝申し上げます。

6



第2陣は(2月12日~18日) 山梨県・広島県 27 名が参加。  
右下の写真はカレーを食している様子です。

7



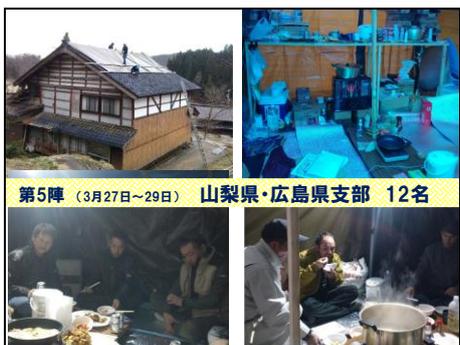
第3陣(2月26日~29日) 山梨県・宮城県・宮崎県が参加。  
シート掛け・瓦の差し替えの作業風景です。

8



第4陣(3月17日~20日) 山梨県・福岡県支部 16 名が参加。  
被災された方々は、安どの色を浮かべ感謝の言葉を数多く頂き、  
参加者にとって、何よりの活力となっていきます。

9



第5陣は(3月27日~29日)山梨県本部・支部 12 名で最終となり  
ました

思い起こせば、寒さの中、夜の食事が何よりの至福の時間で、  
命がけで被災家屋の 作業をやり切ったことへの 達成感と、  
明日に向かう活力源でした。

戦い終え、同じ釜の飯を食べ、同志としての絆が深まりました。

10



最後に、約2ヶ月の間で20日間の活動でしたが、何よりも激励と差  
し入れが身にしました。

県議団の顧問の皆様もおいで頂きました。そして顧問団の本部長を  
お願いしました、卯月議員には何度か足を運んでいただきました。感謝  
申し上げます。

最後に、長崎県知事はじめ防災局長・局の皆様にご心より感謝申し上  
げ 報告とさせていただきます。有難う御座いました。